

## 工業用水道事業 損益的収支

収益のうち給水収益は、令和3年1月からの料金改定や、水量の減により前年度より2億円減少しました。一方、費用も、減価償却費や維持管理費が減少したことなどにより、前年度より3億円減少しました。これらの結果、単年度利益は、前年度より2億円増加し、18億円となりました。

(単位：百万円、%) 税抜

	R01 ①	R02 ②	増減 (② - ①)	増減率 (②/①)
<b>収益</b>	7,725	7,557	△ 168	97.8
給水収益	6,704	6,546	△ 158	97.6
長期前受金戻入	641	558	△ 83	87.1
その他収入	358	313	△ 45	87.4
特別利益	22	140	118	636.4
<b>費用</b>	6,053	5,708	△ 345	94.3
維持管理費	3,216	3,100	△ 116	96.4
減価償却費等	2,542	2,350	△ 192	92.4
支払利息等	281	258	△ 23	91.8
特別損失	14	-	皆減	皆減
<b>単年度損益</b>	1,672	1,849	177	110.6

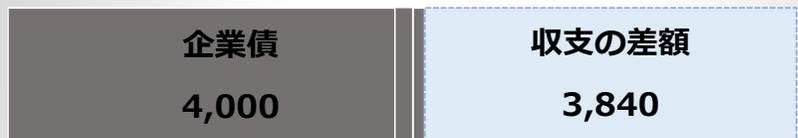
## 工業用水道事業 資本的収支・貸借対照表・企業債残高

大庭浄水場における施設改良工事やバイパス配水管の布設工事など71億円を執行しました。

### 資本的収支

(百万円、税込)

収入 4,305百万円 (当年度より企業債を発行)



国庫補助金等 184

その他収入 121

支出 8,145百万円 (前年度は4,991百万円)



企業債償還金 1,064

### 貸借対照表

(百万円)

固定資産	60,681	固定負債	16,592
流動資産	22,930	流動負債	6,864
		繰延収益	10,315
		資本	49,840

(百万円)

### 企業債残高の推移



\* 収支の差額については、積立金等で補てん